

申請年度	No.	研究題目	研究目的	研究材料
	54	受精能を規定する因子について	精子先体反応、透明帯反応を中心とし受精現象の生理、病理を解明する	精子・卵子・受精卵
	55	卵子・精子の細胞遺伝学的検討、配偶子操作による受精・胚発育能の検討	①配偶子の細胞遺伝学的検討によりヒト生殖細胞の発生異常を明らかにする、②顕微受精を中心に配偶子操作の基礎的・臨床的有用性を確立する	精子・卵子・受精卵
	56	ヒト精子・卵子・受精卵に関する研究	ヒト精子・卵子を用いた受精過程の研究、受精卵の研究を行う為	ヒト精子・ヒト卵子・ヒト受精卵
	57	乏精子症における受精環境の向上	体外受精時の受精率の向上を目的とする	精子・卵子・受精卵
	58	①ヒト受精卵とヒト卵管の共培養に関する研究、②ヒト受精卵のbiopsy、③ヒト受精卵のDNA分析、④未受精卵の顕微鏡下操作	①卵管の受精卵発育促進因子の解析、②ヒトの遺伝子病の出生前診断、③顕微鏡下受精	精子・卵子・受精卵
	59	体外受精・胚移植及びGIFT	上記以外の医療行為によっては妊娠成立の見込みのないと判断される患者の治療	精子・卵子・受精卵
	60	ヒト卵子及び受精卵をとりまく微少環境についての検討	ヒト卵子・受精卵培養法について新たな培養環境を検討し、体外受精ひいては生殖医学の一助とする	卵子・受精卵
平成4年度	61	ヒト生殖細胞の細胞融合に関する研究	受精障害に対する新しい治療法の探求	精子・卵子
	62	受精・着床に関する基礎的臨床的研究	ヒト配偶子の受精現象並びに受精卵の着床など生殖現象の基礎的研究を行い、臨床的応用の可能性を検討	精子・卵子・受精卵
	63	ヒトの着床のメカニズムの解明	ヒト着床のメカニズム解明のため受精卵と内膜との相互作用の検討を行う。主に共培養を中心にして妊娠率向上をはかる	精子・卵子・受精卵、子宮内膜
	64	ヒト卵子染色体分析	ヒト卵子を用いて染色体異常率の検出	未受精卵・異常受精卵
	65	受精現象の解明	精子と卵子の相互作用によるそれぞれの受精能獲得の検討	精子・卵子・受精卵
	66	①ヒト精子・卵子・受精卵の凍結に関する研究、②顕微授精に関する研究	不妊症治療の基礎的並びに臨床的研究のため	精子・卵子・受精卵
	67	精子受精能と運動率について、卵成熟と受精能について、受精卵の発生について	体外受精・胚移植の妊娠率向上のため	精子・卵子・受精卵
	68	生殖医学に関する研究	不妊症に伴う生殖医学の研究	精子・卵子・受精卵
平成5年度	69	ヒト未受精卵の受精能獲得に関する研究	体外受精・胚移植法は不妊症治療として確立したものではあるが、受精率や妊娠率など必ずしも満足いく成績が得られないことがあるのが現状である。そこでまずヒト配偶子の受精現象を解析し、これを踏まえて受精能からみた配偶子の質の評価を行い、更に配偶子が良好な受精能を獲得するための培養条件などの設定を検討することを目的とする	本研究に用いる材料は、体外受精・胚移植法で媒精翌日に未受精に終わった卵子及び精子を用いる。原則として患者の同意を得て、配偶者間の配偶子を研究材料とするが、研究上必要と思われる場合には、やはり患者の同意を得た後、第三者の配偶子を用いる場合もあり得る。
	70	FISH(Fluorescence in situ hybridization)法を用いた受精卵の染色体異数性に関する検討	受精卵における染色体異数性の頻度を検討する	受精卵(異常受精卵)

申請年度	No.	研究題目	研究目的	研究材料
	71	ヒト配偶子の受精能、胚発育能に関する研究	ヒト卵・精子の受精能に関する諸因子の検討を行い、ヒト体外受精・胚移植法の成功率改善に役立てる。具体的にはヒト精子の運動能先体反応透明体貫通能、ハムスター卵への受精能に及ぼす諸因子、特にプロゲステロンとの相互関係について検討する。また、ヒト卵の染色体分析、胚発生能力についても検討する	ヒト精子、ヒト卵子、ヒト受精卵
	72	受精と受精卵発育に関する研究	受精率・妊娠率の向上	精子・卵子・受精卵
平成6年度	73	ヒト精子、卵子の受精現象に関する研究	生殖医学発展の為の基礎的研究並びに不妊症の診断治療の進歩に貢献する目的	精子・卵子・受精卵
	74	ヒトの受精・着床機構の解明	ヒト胚の体外環境における至適培養条件の研究、着床機構の解明	精子・卵子・受精卵
	75	GIFT法・IVF-ET法に関する基礎的研究	ヒト不妊症の治療と関連技術の確立	ヒト精子・卵子・受精卵及び採卵時に回収可能な卵丘細胞・顆粒層細胞
	76	ヒト精子・卵子・受精卵の生物学的特性	ヒト体外受精・胚移植法の治療成績向上	ヒト精子・卵子・受精卵
平成7年度	77	ヒトにおける受精及び初期胚に関する研究	体外受精・GIFT療法の向上をはかることを目的に限り、配偶子及び余剰卵を対象に研究を行う	ヒト精子・卵子・受精卵
	78	受精卵の生育及び着床	体外受精・胚移植による妊娠分娩率の向上をめざして	精子、卵子、受精卵、顆粒膜細胞、卵管上皮細胞、子宮体内膜細胞、脱落膜細胞
	79	ヒト生殖過程における排卵・射精後から着床に至る発育環境に関する研究	ヒト生殖医学における排卵・射精から着床に至る発育環境を知ることにより、不妊症学に寄与する	精子、卵子、受精卵(初期胚)
	80	体外受精における卵の代謝活性測定法の開発	体外受精では採取された卵はその形態により成熟度が評価されているが、これのみで受精能は評価できず臨床妊娠率は20%未満に留まっている。そこで卵の新たな評価法が必要である。今回私達は卵のqualityの新たな指標として糖の取り込み能等の卵の代謝活性測定法を開発し、その有用性を検討する。そして卵巣刺激法等の検討を行い体外受精の妊娠率の向上を計ることを目的とする	当院で施行された体外受精において生じた未受精と胚移植が出来なかった変性受精卵
	81	ヒト体外受精及び初期胚発育における体外環境と薬理作用に関する研究	上記について検討することにより、より良い体外受精及び初期胚発育環境を知ることができ、体外受精・胚移植における妊娠率の向上が期待される	精子・卵子・受精卵(初期胚)
	82	サイトカインの受精卵に及ぼす影響について	FGF等サイトカインが受精卵に促進的に働くがその機序について	受精卵

申請年度	No.	研究題目	研究目的	研究材料
	83	ヒトにおけるゲノム刷り込みの分子機構の解明	ゲノム刷り込みの分子機構として配偶子特異的メチル化が注目されている。しかし、それが真にprimary imprintであり得るためには、活発に脱メチル化の行われる8-32細胞期においてメチル化が保たれていることが必要である。配偶子(精子)及び体細胞で見いだした配偶子特異的メチル化が真のprimary imprintたり得るかを8-32細胞期のヒト受精卵を用いて調べる	ヒト体外受精・胚移植治療において胚移植に至らなかったヒト受精卵が生じた場合、提供者の承諾を得てこれを研究に供する
平成8年度	84	余剰卵・精子を利用し次の研究を行う	(1) 培養条件、各種ホルモン、添加タンパクなどの受精及び胚の発育に及ぼす影響について検討する(2) Assisted hatching, Intracyto-plasmic sperm injectionについてその手技、器具、条件などについて検討する	ヒト精子、ヒト卵子、ヒト受精卵
	85	受精・着床の基礎的研究	不妊症の診断治療の進歩のため	精子・卵子・受精卵
	86	受精現象に関する研究	受精のメカニズムをあきらかにする	精子・卵子・受精卵
	87	ヒト生殖細胞の受精に関する研究	受精障害に対する治療法の探究	精子及び卵子
平成9年度	88	試験管内における受精および受精卵発育の至適環境	不妊治療としての体外受精・胚移植法の成績向上	精子、卵子、受精卵
	89	精子・卵子・胚の正常性及び発生能に関する研究	配偶子・初期胚に関わる生殖技術を用いた治療のための研究	当病院で採卵又は保存し不要となった余剰胚(受精卵)、凍結精子・卵子
	90	着床における胚と子宮内膜の相互作用	体外受精・胚移植における着床率の向上をめざすため	受精卵
	91	ヒト受精及び卵割における細胞内情報伝達について	ヒト受精及び卵割のメカニズムを細胞生物学及び分子生物学的に解明することを目的とする	精子・卵子・受精卵
	92	1.受精卵と着床、2.精子機能検査の開発	1.着床率の向上を目指し、2.簡易で診断効率の高い新しい機能検査の開発	精子・卵子・受精卵
	93	受精卵のクオリティーに関する研究	妊娠率向上には受精卵のクオリティーが第一であると考え、それを左右する因子を研究解析する	精子・卵子・受精卵
平成10年度	94	不妊症の診断・治療	受精・受精卵に関する基礎的検討	精子・卵子・受精卵
	95	ヒト胚の凍結保存及び融解法の研究、ヒト体外受精方における顕微授精法の研究	臨床応用可能なヒト胚の凍結・融解法の検討検討及び重症男性不妊症における体外受精の受精率向上のため	精子・卵子・受精卵
	96	媒精後24-72時間後のヒト受精卵で胚移植に不適切な形態を示した分割異常胚を用いた細胞遺伝学的研究	初期胚における染色体分析を行い、胚の形態異常と染色体異常の関係を解明すること。着床前の胚における染色体異常出現頻度とその種類を解析し、胚淘汰の原因を解明すること	受精卵
	97	ヒトの受精・着床に関する基礎的研究	ヒトの生殖機構を明らかにする	精子・卵子・受精卵
	98	胚のQualityと染色体について	受精卵の染色体異常を明らかにする	精子・卵子・受精卵
	99	ヒト顆粒膜細胞におけるOncogeneの発現	Oncogeneの役割を見つけ出し、顆粒膜細胞内の卵に対する影響をみる	ヒト顆粒膜、卵
	100	精子の卵活性化因子に関する研究、受精卵の分割に関する細胞内情報伝達因子の研究		精子・受精卵
	101	ヒト精子・卵子・受精卵(異常)の染色体分析	不妊症の原因解明のため	精子・卵子・受精卵

申請年度	No	研究題目	研究目的	研究材料
	102	1顕微授精法による受精率の向上、2配偶子及び受精卵の凍結融解法	1重症男性不妊症における体外受精率向上のための顕微授精法の改良及び受精機構の解明、2臨床凍結可能なヒト胚の凍結融解法等	精子・卵子・受精卵
平成11年度	103	体外受精・胚移植をはじめとした生殖補助医療技術における妊娠率の向上	ヒト精子、卵子、受精卵を定められた範囲内で培養し、体外受精・胚移植をはじめとした生殖補助医療技術における妊娠率の向上を目指す	ヒト精子・ヒト卵子・ヒト受精卵
	104	成長因子によるヒト胚の発育促進について	種々の成長因子の添加による胚の発育について検討する	精子・卵子・受精卵
	105	卵巣内血流動態と卵成熟に関する研究	血流動態をhCGの薬物動態で観察、受精率、受精卵分割率、さらに受精卵染色体数との相関関係を解析	ヒト卵胞液・精子・卵子・受精卵・未受精卵
	106	ヒト精子・卵子・受精卵のVitrificationについての研究	生殖医学発展のための基礎的研究ならびに不妊症の診断治療の進歩に貢献するため	ヒト精子・卵子・受精卵
	107	ART技術の改良、改善	ARTの成績向上	精子・卵子・受精卵